



注意 ご使用になる前に必ずお読みください。(本書は大切に保管してください)

■安全にご使用頂くために

本書では危険を伴う操作・お取扱について、次の警告記号を用いて重要な部分が一目で判るようにしています。内容を良くご理解の上で本文をお読みください。



警告 この表示を無視して、誤った取扱をすると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。



注意 この表示を無視した取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

●取扱を行う前に 警告

- 本機は防水仕様ではありませんので、水がかかる環境下(屋外等)では使用しないでください。
- 設置作業時、元電源が遮断されていない場合、感電により身体に危害を被ることがありますので必ず元電源が切れた状態で作業を行ってください。
- 改造はしないでください。改造された場合は、保障適用外となります。
- 表示されている電源電圧以外は使用しないでください。



注意

- 本機の設置は放熱の妨げにならないよう、壁から離して設置してください。
- やわらかい床面、傾いたところなど不安定な場所に設置しないで下さい。転倒し故障の原因となることがあります。
- 設置場所が決定したら、キャスターのストッパーをかけアジャスターを接地させ、本機が自走しないようにしてください。
- 必要に応じて付属のアンカー固定金具で本体を固定してください。
- 搭載荷重以上のものを搭載すると故障の原因となることがあります。
- 設置場所を変更したり、吊ボルトで吊り上げる際は、本機へ搭載した機器を必ず降ろしてください。

1. 設置



- 本機を取り扱うにあたりキャスターのストッパーをかけアジャスターを接地させ、本機が自走しないようにしてください。(図1)
- 必要に応じてアンカー固定金具で本機を固定してください。(図2,3)

※アンカーボルトは付属しておりませんので工事施工会社またはお客様の方で施工してください。

図1

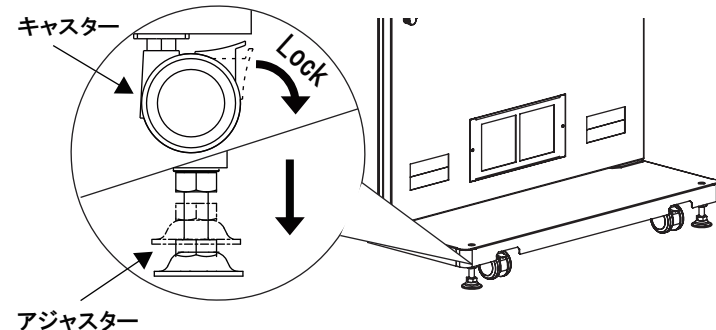


図2

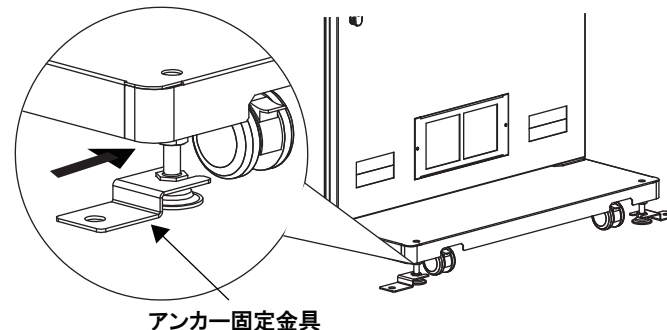
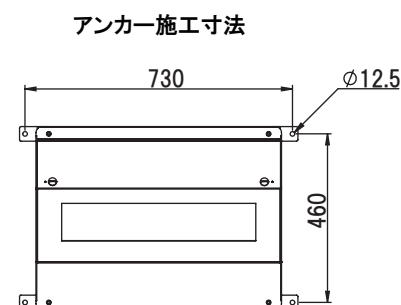


図3

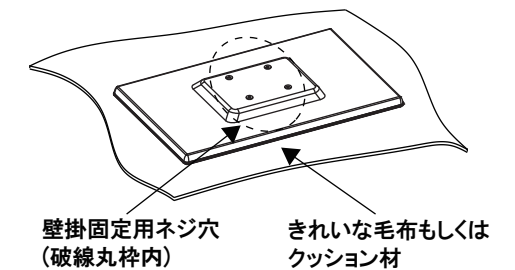


2. ディスプレイ搭載手順

- ディスプレイ付属のスタンドが付いている場合は取り外してください。取り外し方法についてはディスプレイ取扱説明書をご参照ください。
- 付属スタンドからディスプレイを外し、ディスプレイ表示部を下にし、きれいな毛布もしくはクッション材の上に置いてください。(図4)
- ディスプレイ背面に壁掛固定用のネジ穴がありますのでディスプレイ取扱説明書で取付位置等をご確認ください。

※ディスプレイによってはキャップが付いている場合がありますので取扱説明書に従って取り外してください。

図4



- 本機背面の背面パネル固定ネジを外し背面パネルを外します。ディスプレイ調整金具固定ネジを外し、ディスプレイ調整金具を取り出してください。(図5)
- ディスプレイ調整金具固定ネジを外し、ディスプレイ調整金具とディスプレイ金具を分離してください。(図6)

図5

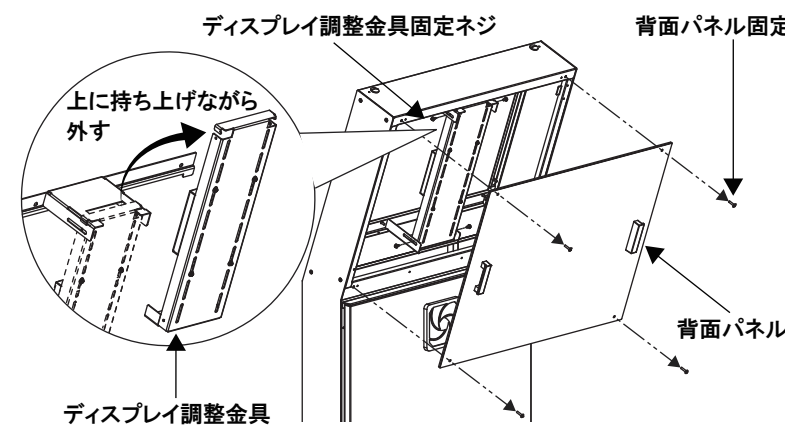
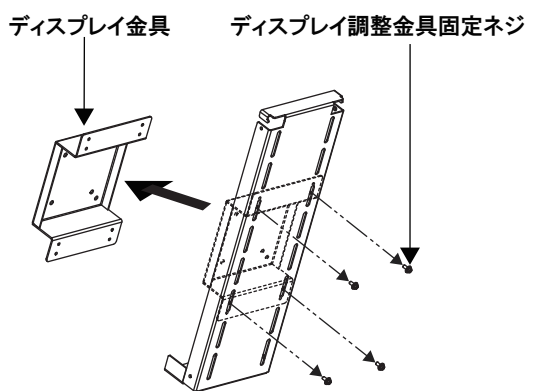


図6



- 付属のディスプレイ固定ネジでディスプレイ背面にディスプレイ金具を付け終えたら、ディスプレイ調整金具とディスプレイ金具を固定してください。(図7)
- ※ディスプレイの上下の向きに注意してください。
- ディスプレイ調整金具を取付ける段階でディスプレイの上下幅を調整することができます。必要に応じて調整してください。(図8)
- ※ディスプレイ固定ネジは付属していますが、ディスプレイの型式・メーカーによって付属の固定ネジで取付けできない場合がありますのでその際はお近くのホームセンターでお買い求めください。

図7

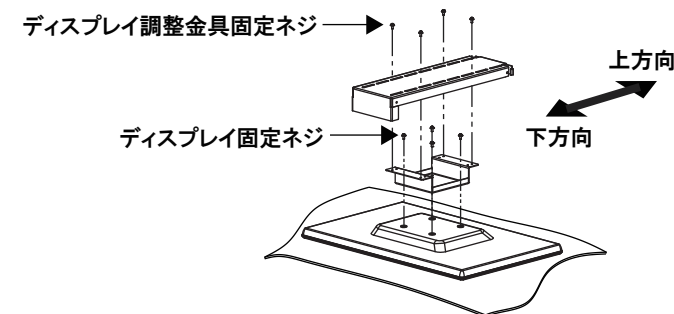
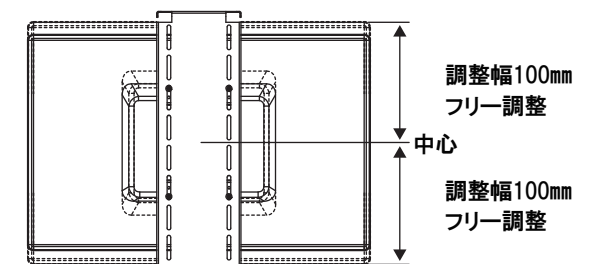


図8



- ディスプレイを取付けたディスプレイ調整金具を本機に搭載してください。(図9)
- ディスプレイ調整金具を取付けた段階でディスプレイの前後方向の調整ができます。必要に応じて調整してください。(図10)

※ディスプレイ調整金具は必ず確実に引っ掛かっているかを確認し、各固定ネジはしっかりと固定してください。

図9

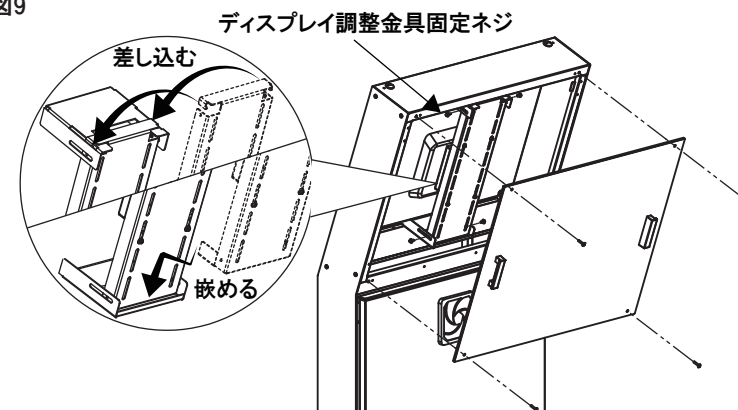
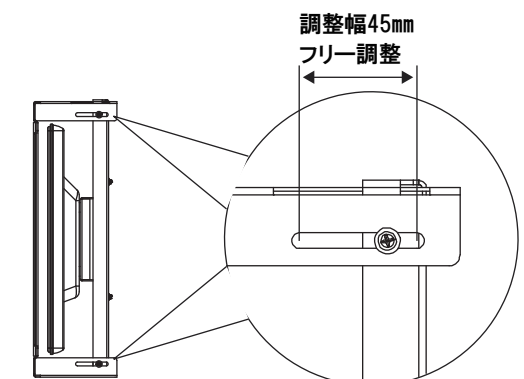


図10



3. 機能

1 収納台の使用法 注意

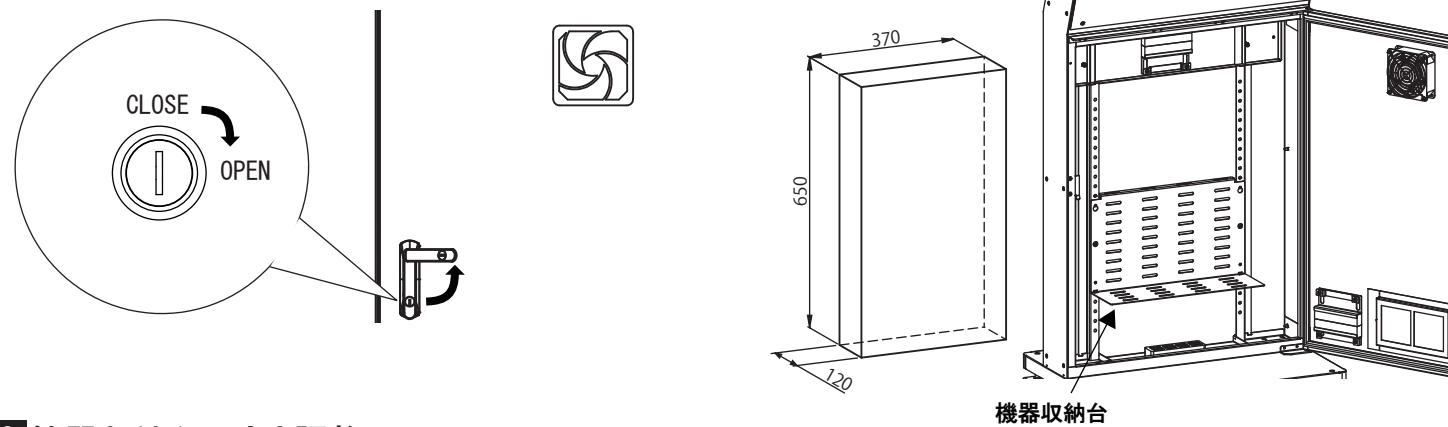


- 機器収納台を取り外す際は必ず機器収納台が落下しないように保持してください。落下し破損、怪我をする恐れがあります。
- 搭載可能な機器等の最大重量は10kgです。

- 背面の扉を開ける際は、付属の鍵を使用し開錠してください。鍵で開錠後、ハンドルを半時計回りに90度程度回転させます。(図11)
- ※鍵は大切に保管してください。
- 機器収納台の搭載可能な有効寸法はW370×H650×D120mm程度です。(図12)

図11

図12



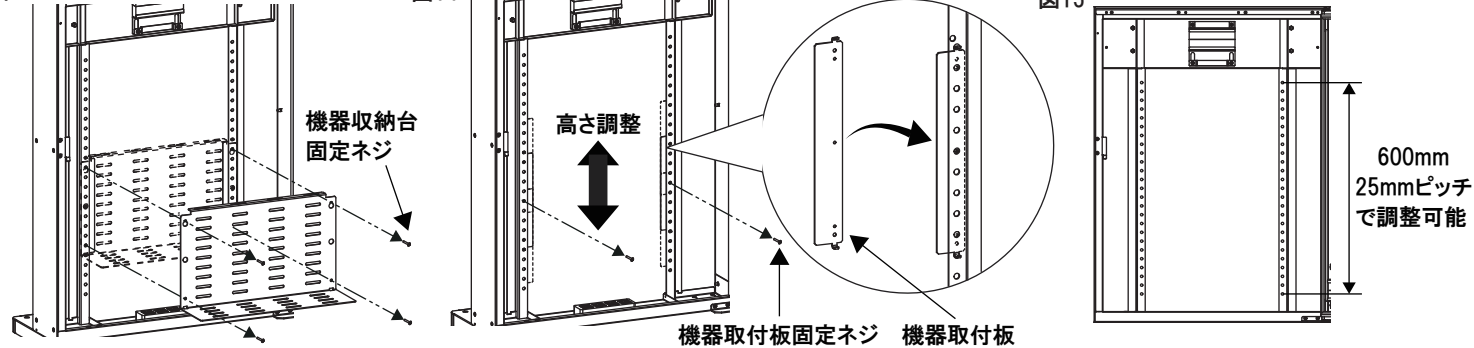
2 機器収納台の高さ調整

- 機器収納台を固定している機器収納台固定ネジを外し、機器収納台を本体から外してください。(図13)
- 機器取付板を固定している機器取付板固定ネジを外し、任意の高さで固定し、再度機器収納台を取付けすることで高さ調整が可能です。(図14)
- 高さ調整は25mmピッチで調整が可能です。(図15)
- ※機器収納台、機器取付板は必ず確実に引っ掛かっているかを確認し、各固定ネジはしっかりと固定してください。

図13

図14

図15

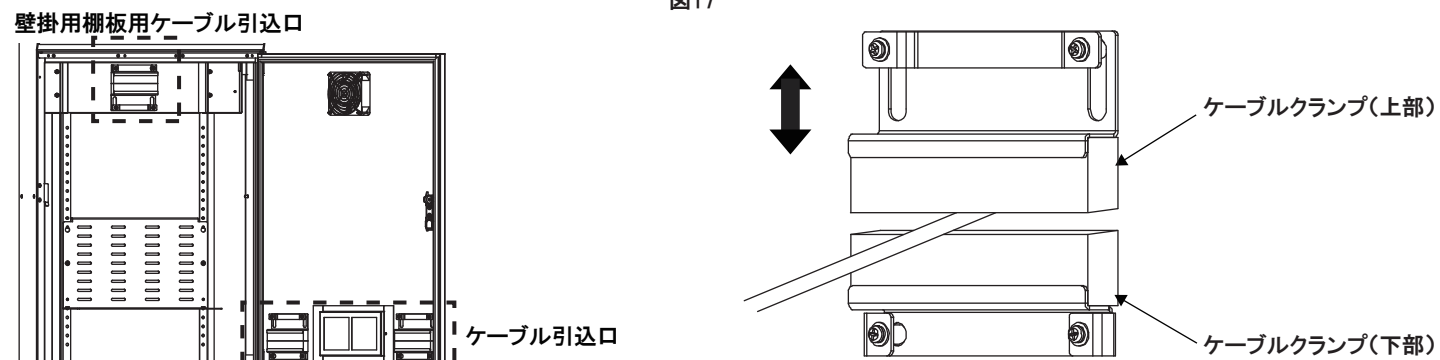


3 ケーブル引込口

- ケーブル引込口はフレームの正面上部に1口、背面扉下部に2口あります。正面のケーブル引込口は壁掛用棚板を使用する際にご使用ください。(図16)
- ケーブル引込口は上部2箇所のネジを緩めるとケーブルクランプ上部が開くようになります。ケーブルクランプを開き、ケーブルを通してからケーブルクランプで挟み込み、スポンジに隙間ができないようしっかりと押さえながら上部2箇所の緩めたネジを締めてください。(図17)

図16

図17



4 壁掛用棚板の取付け方



注意

- 壁掛用棚板の取付は必ず二人以上の作業で行ってください。転倒及び落下し機器の破損、怪我をする恐れがあります。
- 取付金具固定ネジで固定する際は機器の下にもぐりこまないでください。

- フロントパネルの裏側に六角穴付ボタンボルトが付いおり、オプションの棚板を取り付ける際に使用するため取り外してください。(図18)
- フロントパネルを取り外すことで壁掛用棚板を取り付けることができます。(図19)
- ※詳細については壁掛用棚板の取扱説明書を参照ください。
- フロントパネルが取付けられていたネジ穴に付属のM4トラスネジを取り付けてください。(図20)
- ※取り外したフロントパネル、フロントパネル固定ネジは大切に保管してください。

図18

図19

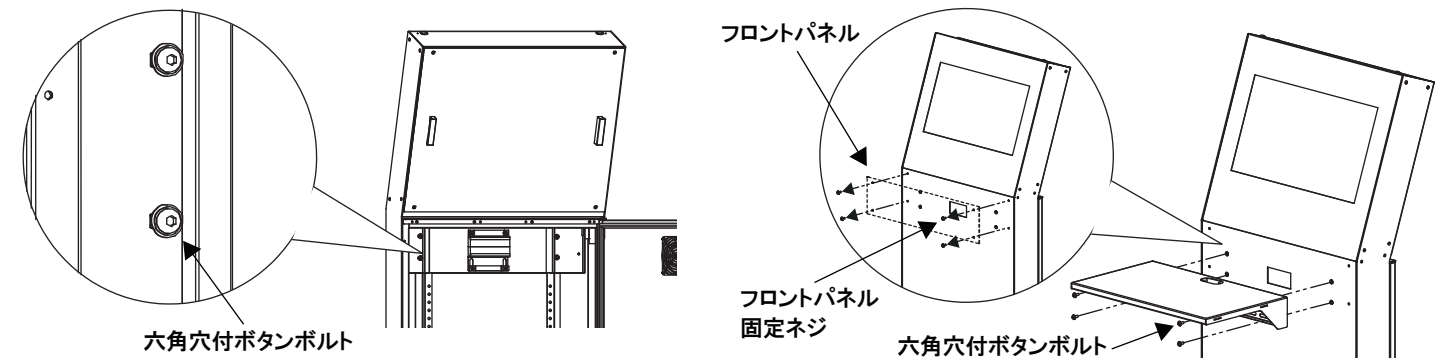
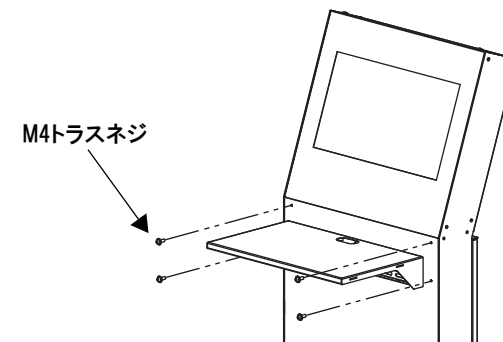


図20



壁掛用棚板概要

製品名	壁掛用棚板
型式	FOP-WS10
外形寸法	W580×H95×D350
機器収納部有効寸法	W580×D350
質量	4kg

5 ボルトキャップ取付け 注意

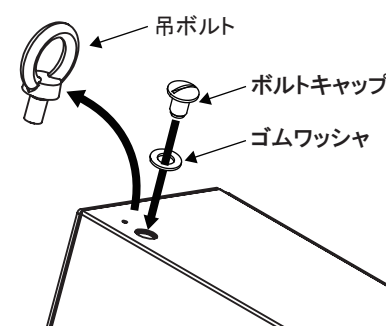


注意

- 機器を搭載したままでの吊り上げは行わないでください。機器が落下し破損する恐れがあります。

- 本機に付属している吊ボルトを外し、添付のボルトキャップを2箇所穴に押し込み2～3回締めこんで固定してください(図21)
- ※取り外した吊ボルトは無くさないよう大切に保管してください。

図21



3. メンテナンス



警告

1 ファンメンテナンス

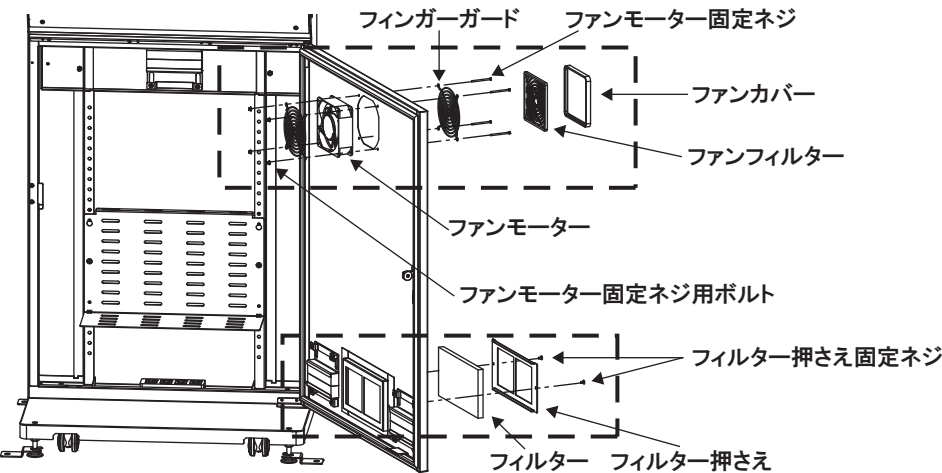


警告

■ファンの清掃やお取替えのときは必ず電源を切り、配線ミスが無いよう注意して行ってください。感電により身体に危害を被ることがあります。

- ファンの寿命は、目安として常温常湿で約50,000時間程度ですので定期的に交換を行ってください。
- 日常、ファンが正常に作動しているか、振動や異常音がないか点検してください。
- ファンのお取替えはファンに表記してある電圧を確認の上、当社もしくは最寄の販売店より購入してください。
- フィルターは定期的にエアークリーンもしくは掃除機等で掃除してください。目詰まりすると性能が低下し機器に悪影響を及ぼす危険性があります。
- ファンはファンカバー、ファンフィルターを外し、ファンモーター固定ネジを4本を外すことで取り外せます。(図23)
- フィルターはフィルター押さえ固定ネジ2本を外すことで取り外せます。(図23)

図23



2 お手入れ

- ケーシングスタンドは防水ではありませんので、直接水等をかけて洗わないでください。
- 塗装面、アクリル窓のから拭きは避けてください。キズが付くおそれがあります。
- 普通の汚れはキズが付かないよう細かいゴミを掃い、布に水または中性洗剤を含ませて拭いてください。また油汚れにはアルコールを布に含ませて拭いてください。シンナー等は絶対に使用しないでください。

3 保守部品

	ACファン	ファン用フィルター	アクリル板	ケーブル引き込み口
型式	MMP-AC120	MMP-FF-LU	お問い合わせ	MMP-CB-TS
個数	1個	吸気4枚、排気4枚	1個	1個
価格	8,000円	10,000円	8,000円	15,000円

4. 仕様

型式	FF-CS10F	
筐体寸法	W670×H1550×D500mm	
質量	59kg	
本体素材	スチール製	
表面処理	本体:N6.0レザートン	
許容発熱量・電源仕様		
ワット[W]	278/306	
キロジュール[kJ/h]	1001/1102	
許容周囲温度	10～35℃	
許容周囲湿度	25～80%	
消費電流[A]	0.27/0.23	
消費電力[W]	15/14	
コンセント数	4口 OAタップ添付 ※平行2極接地付AC125-15A ケーブル長4m 平行2極接地付プラグ	
詳細仕様		
ディスプレイ耐荷重	5kg	
ディスプレイ最大搭載サイズ	W580×H350×D70mm	
機器収納部耐荷重	10kg	
機器収納部有効寸法	W370(610)×H650×D120mm	
RoHS対応	RoHS対応済み	
その他		
添付品リスト	取扱説明書・鍵	
	ボルトキャップ	M4トラスネジ(棚板使用時用)
	アジャスター固定金具	OAタップ
	ディスプレイ取付ネジ	-

5. 電気回路図

